

令和8年10月15日  
事務連絡

福祉用具・介護テクノロジー 開発企業 関係者各位

公益財団法人テクノエイド協会 企画部

平素より大変お世話になります。

本日は、経産省が行う製品安全関連のイベントにつきまして、御案内致します。

「製品安全企業向け研修」につきましては、参加者募集の締め切りが迫っております。お気を付けください。皆様の御参加をお待ちしております！

#### ①11月12日（木）「製品安全を、選ばれる力に」イベントの御案内

製品安全対策優良企業表彰（PS アワード）20 周年記念イベントを開催します。

本年度の PS アワード・プラスあんしん受賞企業によるスピーチに加え、「製品安全から考える価値創造」をテーマとしたトークセッション、「製品安全を選ばれる力に変える」をテーマとしたパネルディスカッションを予定しています。PS アワード・プラスあんしん受賞企業・団体の取組や受賞製品の展示も行います。製品安全の取組を企業価値や競争力につなげるヒントを得いただける絶好の機会です。是非御参加ください！

・日時：令和8年11月12日（木）13:00～16:30（受付開始 12:30）

・会場：イイノカンファレンスセンター

東京都千代田区内幸町 2-1-1 飯野ビルディング 4 階

・参加費：無料

・お申込み：[お知らせ | 誤使用・不注意による製品事故リスクを低減した製品に対する表彰・表示制度（METI/経済産業省）](#)

#### ②12月3日（木）・4日（金）「製品安全企業向け研修」の御案内

製品安全に関する知識の習得と、企業間での知見の共有を目的とした「製品安全企業向け研修」を開催します。

製品安全行政の最新動向や企業の安全文化に関する講義に加え、R-Map 手法によるリスクアセスメント演習、製品安全の課題と対策を検討するグループワークなどを予定しています。

実務に役立つ知識を深めるとともに、他社の取組や課題に触れていただける機会です。是非御参加ください！

※2 日間の時間割は添付の募集要項をご覧ください。

・日程：令和 8 年 12 月 3 日（木）～4 日（金）

・場所：東京都東村山市 経済産業研修所

[https://www.meti.go.jp/intro/data/pdf/a210001j\\_04.pdf](https://www.meti.go.jp/intro/data/pdf/a210001j_04.pdf)

・お申込み：[集合・聴講・懇親会 研修受講申込み \[ 1 0 / 2 3 ㄨ \] -R8FY 製品安全企業向け研修](#)

・締切：10 月 23 日（金）17 時

御案内は以上となります。どうぞよろしくお願いいたします。

# 製品安全を、 選ばれる力に

～ 製品安全の価値と可能性を広く発信する記念イベント ～

参加費  
無料

製品安全対策優良企業表彰（PSアワード）20周年を記念し、製品安全の価値と可能性を広く発信する記念イベントを開催します。

本イベントでは、「製品安全から考える価値創造」をテーマとしたトークセッションや、「製品安全を選ばれる力に変える」をテーマとしたパネルディスカッションを実施します。製品安全を取り巻く最新の考え方や実践事例を通じて、新たな気づきや今後の活動のヒントを得ていただけます。また、PSアワード受賞企業・団体、「プラスあんしん」受賞製品の展示も実施します。先進事例に触れ、製品安全に携わる参加者同士で交流できる貴重な機会です。皆様のご参加をお待ちしております。

Product  
Safety

+ あんしん

令和 8 年

# 11月12日 木

13:00 - 16:30 受付開始12:30 ～

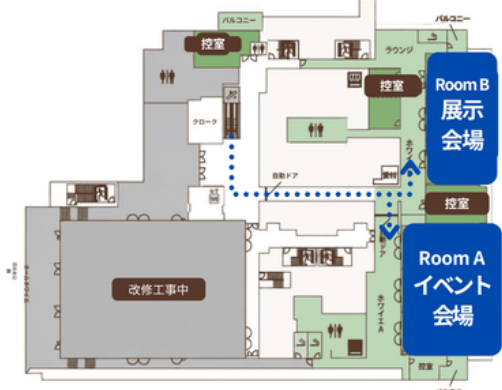
会 場

イイノカンファレンスセンター

東京都千代田区内幸町2-1-1 飯野ビルディング4階



会場へのアクセス



お申し込み

WEBフォームより  
お申し込みください

<https://questant.jp/q/20PSaward>



申込二次元コード

こんな方にお勧め

企業の経営層、製品の設計・開発、製造、輸入、販売、製品安全、品質管理等に携わる各部門の責任者・管理者・担当者の方、製品安全に関心のある方

お問合せ

製品安全対策優良企業表彰制度 事務局 株式会社NTTデータ経営研究所

e-mail : [ps-award@nttdata-strategy.com](mailto:ps-award@nttdata-strategy.com)

TEL : 03-6261-4629 担当：輿石・石上

## プログラム RoomA

13:00 第20回PSアワード受賞企業表彰  
第2回 プラスあんしん受賞製品表彰

13:45 トークセッション  
「製品安全から考える“価値創造”」

14:45 PSアワード受賞企業スピーチ  
プラスあんしん受賞企業スピーチ

15:40 パネルディスカッション  
「製品安全を選ばれる力に変える」

16:30 閉会

## 展示ブース RoomB

20周年記念ブース

# 製品の安全性を"企業価値の向上"につなげるヒントを イベントでお伝えします

## イノカンファレンスセンター Room A

13:45-14:20

### ■トークセッション：製品安全から考える"価値創造"

単なる"モノ"から"体験"へと製品の価値がシフトする中、製品の安全性は如何に選ばれる力になるのか。経営学の専門家が解き明かします。



**山縣 正幸 氏**

近畿大学経営学部教授

(経営イノベーション研究所/デザインクリエイティブ研究所併任)

1976年生まれ。博士(商学)。関西学院大学大学院を経て2017年より現職。専門は経営学史、サービスデザイン/デザイン経営。八尾市産業振興会議座長のほか、特許庁や近畿経済産業局におけるデザイン経営関連の研究会委員を歴任。

15:40-16:25

### ■パネルディスカッション：製品安全を選ばれる力に変える

生活者は、何を基準にモノを買っているのか。製品安全は、企業の競争力に貢献するのか。安全工学、メディア、生活者発想それぞれのプロが語り合い、製品安全を選ばれる力に変えるヒントを示します。



**向殿 政男 氏**

明治大学 顧問 名誉教授  
(公財)鉄道総合技術研究所  
会長

工学博士。  
専門は安全学(製品安全、機械安全、労働安全)  
ファジィ理論。日本ファジィ学会会長、  
日本信頼性学会会長等を歴任し、  
現在、日本景観学会会長。  
経済産業大臣表彰、厚生労働大臣表彰、  
国土交通大臣表彰、内閣総理大臣表彰、  
瑞宝中綬章等を受賞。



**吉田 勝氏**

日経ものづくり編集長/  
日経クロステック副編集長

鉄鋼メーカーの研究員を経て1998年に  
日経BP入社。  
CAD/CAM/CAEを中心とした製造業  
のデジタル化や生産技術、工場の生産性  
向上、自動化技術、3Dプリンター、  
カーボンニュートラル、中小企業の動向  
など製品開発・製造など幅広く取材。  
2021年4月から現職。



**中川 浩史氏**

博報堂行動デザイン  
研究所 代表

生活者発想を大事に、「人が動く」統合  
マーケティングコミュニケーションを  
企画・実践。  
現在は行動デザイン研究所にて、  
ソリューションの開発・活用にも取り組む。  
慶應義塾大学大学院SDM研究科では、  
特任准教授として社会行動デザインにも挑戦。

## イノカンファレンスセンター Room B

12:30-18:00

### ■展示コーナー：これまでに受賞した企業・団体の 製品安全実現に向けた取組を紹介

過去20年間にわたって、日本の製品の安全を考えてきた当制度。  
この間、さまざまな企業のさまざまな製品が、「安全」にこだわり、  
生活者の皆さまに安心して生活いただける暮らしを届けてきました。  
そんな知られざる製品の安全が作られる裏側をウォッチできる展示をご用意！  
製品安全に関するエッセンスをご体感ください。

# 令和8年度 製品安全企業向け研修＜研修所集合開催＞の募集について

令和8年10月8日  
大臣官房秘書課  
大臣官房産業保安・安全グループ 製品安全課  
経済産業研修所

標記研修の研修員の募集を開始します。

研修の受講を希望される方は、申込み期限までに次のURLの申込みフォームに必要事項を入力し、送信してください。

|                     |                                                                                                                                                                                                        |        |                      |
|---------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|----------------------|
| 研修名称                | 令和8年度 製品安全企業向け研修＜研修所集合開催＞                                                                                                                                                                              |        |                      |
| 申込みフォームURL          | <a href="https://forms.cloud.microsoft/r/QiDGZ5CyTs">https://forms.cloud.microsoft/r/QiDGZ5CyTs</a>                                                                                                    |        |                      |
| 申込み期限               | 令和8年10月23日(金) 17:00<br>※ 応募された研修の受講決定は、実施要領の送付をもって受講決定通知とさせていただきます。                                                                                                                                    |        |                      |
| 研修期間                | 令和8年12月3日(木) ～ 令和8年12月4日(金) 17:00 終了予定 [2日間]                                                                                                                                                           |        |                      |
| 研修場所                | 経済産業研修所<br>住所：〒189-0024 東京都東村山市富士見町五丁目4番地36<br>電話：042-393-2521 メールアドレス：bzl-kenshu-kikaku-s@meti.go.jp<br>※研修期間中は、経済産業研修所に原則として合宿していただきます。                                                              |        |                      |
| 研修目的                | ・製品安全関連四法に係る基本的な考え方及び消費生活用製品の製造・輸入・販売に係る事業を適切に行うための規制に関する知識を習得する。<br>・様々な民間企業の製品安全に対する取り組みの共有など、製品安全に関して多面的に学習を行い、企業における製品安全の向上に寄与する人材を育成する。                                                           |        |                      |
| 研修内容<br>(予定)        | ・社会安全学から考える製品安全<br>・「+あんしん」のデザインに込めたこと<br>・製品安全行政の最新動向<br>・企業の安全文化 安全を作るマネジメント<br>・プラスあんしん受賞製品の開発ストーリーや安全・安心に向けた対策<br>・R-Map手法によるリスクアセスメント演習<br>・製品安全に対する課題と対策検討（グループワーク）                              |        |                      |
| 受講<br>対象者           | ・民間企業社員<br>・経済産業省職員<br>・関係機関職員<br>※多くの方々にご参加いただくため、1社あたりの参加人数を制限させていただく場合がありますので、あらかじめ御了承ください。<br>1) 受講決定前に修了要件を満たすことができないことが判明した場合、研修員の登録はできません。<br>2) 本研修の定員又は研修所の収容可能人数（上限）に達した場合は、受講をお断りする場合があります。 |        |                      |
| 募集人員                | 80名程度<br>(他府省、独立行政法人及び地方公共団体の職員、民間企業の社員等を含む。)                                                                                                                                                          |        |                      |
| 担当局課室<br>担当/連絡先     | 大臣官房産業保安・安全グループ 製品安全課                                                                                                                                                                                  | 川本 佐以子 | 03-3501-1511（内線4301） |
| 申込みフォームに<br>関する問合せ先 | 経済産業研修所企画課                                                                                                                                                                                             | 塩原 康貴  | 042-393-2521         |
| 費用負担                | ①食 費：1日当たり昼食：800円、夕食：1,000円<br>②懇親会費：2,000円<br>※1 昼食及び夕食は希望者のみ手配します。<br>※2 朝食は各自でご用意をお願いします。<br>※3 懇親会は研修初日の夕食を兼ねています。<br>※4 記載のある金額は変更する場合がございます。<br>※5 宿泊費や共益費は徴収いたしません。                             |        |                      |
| 留意事項                | ・発熱など体調に異変がある場合には、研修への参加をお断りさせていただく場合があります。<br>・研修所に前泊する場合は、前日17時から23時までに入所いただけます。                                                                                                                     |        |                      |
| 備考                  | ・経済産業省本省職員は、この研修の受講歴をカオナビ上に登録することが可能です。（身につくスキル：保安・安全（消費者 行政）、法令（法執行（審査・検査）））                                                                                                                          |        |                      |

令和8年度 製品安全企業向け研修＜研修所集合開催＞  
カリキュラム表（予定）

|                         |                                       |                                                                                                  |                                |                                                                                                        |                                                                                                   |                                                                                                        |                                |
|-------------------------|---------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------|
| 12<br>／<br>3<br><br>(木) | 10:00<br>～<br>10:30<br><br>オリエンテーション、 | 10:40 ～ 11:50<br><br>社会安全学から考える製品安全<br><br>関西大学 社会安全学部<br><br>教授<br>伊藤 大輔（いとう だいすけ）              | 11:50<br>～<br>12:50<br><br>昼休憩 | 12:50 ～ 14:00<br><br>「+あんしん」のデザインに込めたこと<br><br>株式会社HAKUHODO DESIGN<br><br>代表取締役社長<br>永井 一史（ながい かずふみ）   | 14:10 ～ 17:10<br><br>グループディスカッション（製品安全に対する課題と対策検討、各グループからの発表、講評）<br><br>経済産業省大臣官房産業保安・安全グループ製品安全課 | 17:25 ～ 18:15<br><br>製品安全行政の動向<br><br>経済産業省大臣官房産業保安・安全グループ製品安全課<br><br>課長<br>積田 北辰（つみた きたよし）           | 18:30<br>～<br>20:00<br><br>懇親会 |
| 12<br>／<br>4<br><br>(金) | 9:00<br>～<br>9:10<br><br>事務連絡         | 9:10 ～ 12:00<br><br>グループディスカッション（製品安全に対する課題と対策検討、各グループからの発表、講評）<br><br>経済産業省大臣官房産業保安・安全グループ製品安全課 | 12:00<br>～<br>13:00<br><br>昼休憩 | 13:00 ～ 14:10<br><br>企業の安全文化 安全を作るマネジメント<br><br>国立研究開発法人 産業技術総合研究所 人工知能研究センター<br>連携主幹<br>中田 亨（なかた とおる） | 14:20 ～ 15:30<br><br>プラスあんしん受賞した製品の開発ストーリーや安全・安心対策                                                | 15:40 ～ 16:50<br><br>R-Map手法によるリスクアセスメント演習<br><br>独立行政法人製品評価技術基盤機構 情報解析企画課<br><br>主査<br>泉 正憲（いずみ まさのり） | 16:50<br>～<br>17:00<br><br>修了式 |